

車イスってどんなもの？ in 段上小学校

施設名 にしのみや聖徳園

① 活動実施の背景・実施に至った理由・思い

にしのみや聖徳園では、毎年町内にある段上小学校の「街探検」という授業の一環として、施設内の見学や小学生からの質問に答えています。今年も街探検のために訪れた小学生と話していた際に、リクライニング式の車イスを指差し「あれも車イスですか？」と質問がありました。小学生に対して、車イスの種類や使い方を知っているか尋ねたところ「全く触ったことすらない」という返事がありました。小学生の頃から車イスの使い方を通じて、地域に暮らしているハンディキャップのある人に対して、どのようなことをすれば良いかを伝えていきたいと思い、小学校にかけ合い、今回の出前講座の実施に至りました。

② 取り組みの内容



平成 27 年
11 月 10 日、
段上小学校 4
年生全 3 クラ
スを対象にし
て、1 時間目
から 6 時間目

までの授業の時間に生活相談員・介護主任が赴き「車イスって、どんなもの？」という出前講座を行いました。1 時間目にスライドショーを見ながら車イスの使い方の説明、2 時間目に校内を車イスで散策&リクライニング式車イス等の体験コーナーによって、講座を進めていきました。車イスの使い方を説明している際は、生徒たちから、とても積極的に手が上がり、たくさんの質問を受けました。又実際に車イスを押す際には、乗っている人が不安にな

らないように「これから坂を上りますが、大丈夫ですよ」と声掛けをする等、教えてもらったポイントを実践していました。

③ 活動の効果・課題



車イスを押したことの無い生徒にとっては車イスというものは非常に珍しく、車

イスを畳むだけでも拍手や歓声上がるほどでした。実際、車イスを使う際には「もう覚えたよ」と言って職員の助言の前にフットレストを上げるなど動作が出来ていました。ただ、今回はあくまでも、車イスの体験ということで、生徒の中には「楽しかった」という遊び感覚だけで終わってしまった生徒もいるかもしれませんが、車イスを使用する人の中には、今後一生使っていく人もいます。そういった人の気持ちを考えられるようになるまで、学びを深めていけるようにできるかが、今後の課題だと考えています。

④ 今後の展開・夢

段上小学校の生徒や教員から、アンケートにて意見を頂き、修正・改善を図りながら、さらにニーズに沿った出前講座を来年に向けて実施していきたいと思います。また、今回の出前講座のように「地域の中にある にしのみや聖徳園」として、今後も地域のニーズを収集し、特養職員の持つ技術・知識や知恵等を活用し、少しでも地域へ貢献できればと思います。